



さぎの森小だより

あいさつ・元気・学び合い



No.6 令和7年10月1日

学校教育目標 **心豊かな子 (徳) 体をきたえる子 (体) 学び合う子 (知)**

着実に学力を伸ばす さぎの森小の子どもたち

校長 星野 和久

2学期がスタートしてから約1か月が経過しました。秋分の日が過ぎてからは、凌ぎやすい気候となつてまいりました。今回は、4～5月に実施した各種学力・学習調査の結果についてお知らせいたします。



学力向上は、まず、子どもたちが授業をよく聞いて、考えることが第1歩です。さぎの森小学校の子どもたちは、朝会等でもたいへん静かに話を聞いていて、褒められることが多いです。そのような学校全体のよい雰囲気が定着していくことで、少しずつ、子どもたちの学力も向上していくと考えます。今年度、6年生がかなり学力を伸ばしました。さぎの森小学校の子どもたちが、良い雰囲気の中で力を十分発揮できるよう、今後も努めてまいりたいと思います。

【全国学力・学習状況調査について】

対象学年は6年生です。6年生は学力を伸ばし、理科は平均を上回りました。算数は全国・県に並びました。また、国語もほぼ平均値です。6年生は落ち着いた授業態度で、しっかりと学習に取り組む成果が表れてきました。さすが、下級生に優しく、さぎフェス等でリーダーシップを発揮するとても頼もしい6年生です。

正答率 (%)	国語	算数	理科
本校	66	58	60
埼玉県	68	58	58
全国	66.8	58	57.1

【入間地区算数学力テストについて】

どの学年も子どもたちのがんばりが伝わってきます。授業中、先生の話のしっかりと聞くことはもちろん、子どもたちが自ら考えを発表する等、一人一人が主体的に取り組む授業で、学習内容が着実に身に着けられるよう努めてまいります。

入間地区算数学力テスト 正答率 (%)		
学年	本校	入間地区
2年生	80	79
3年生	80	78
4年生	65	66
5年生	63	67
6年生	75	68

【埼玉県学力・学習状況調査について】

対象学年は4～6年生です。今後、子どもたちのしっかりと学ぶ姿勢が結果として出てくることを期待しています。学校では、学力向上策として、①学習の基礎・基本の着実な習得（繰り返し学習）、②課題解決型の学習で知識の活用力をつける（習ったことを活用する学習）、③主体的・対話的で深い学びを取り入れた授業改善、④家庭学習の習慣化、⑤読書活動の充実、⑥一人1台配布されたタブレットの活用に取り組んでまいります。

埼玉県学力・学習状況調査 正答率 (%)			
		国語	算数
4年	本校	48.2	62.0
	埼玉県	52.5	66.2
5年	本校	60.4	43.1
	埼玉県	62.8	48.3
6年	本校	58.8	51.8
	埼玉県	59.3	52.4

今回の各種調査の結果から伝わってくることは、さぎ小の子どもたちの可能性の大きさです。「がんばれば、伸びる」さぎ小の子どもたちに大きな期待が膨らみます。ぜひ、ご家庭で日々の子どものための「がんばり」を認め、褒めていただければ幸いです。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。